

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00410)

事務事業名称	水辺環境の整備				款	05	項	03	目	03	事業	002	整理番号	403	
現担当課名	土木計画課		係名	施設整備グループ		連絡先電話番号	3425		昨年度整理番号	404					
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成								予算事業区分	投資事業					
事業開始	平成13年度	実行計画事業	目標	03	施策	11	計画事業	05							
令和 4年度担当課名	土木計画課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区内3河川（神田川・善福寺川・妙正寺川）の流域住民・一般利用者	根拠法令等	(1) 河川法 (2) 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条表78
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	河川を健全な状態に保つよう、河川管理施設の調査・補修等を適切に行い、区民が安心して暮らせる治水安全性を確保する。 自然環境に配慮した河川維持管理や、住民等との連携意識啓発を進め、潤いと安らぎのある水辺環境の再生・創出を図る。	活動指標	水鳥一斉調査（20年度からの累計）
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	老朽化した河川管理施設（護岸・河床・河川管理用通路等）の詳細点検調査や補修工事を行う。 善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業行動方針に沿い、区民参加型の啓発イベントの実施、環境活動の支援などを行う。 都施行の河川事業に際して協議・調整を行い、自然環境や景観に配慮した整備を連携して進める。	指標名（ 1 ）	善福寺川に関する普及啓発活動（20年度からの累計）
		指標名（ 2 ）	みどりや水(河川等)とのふれあいを実感している区民の割合 区民意向調査による【区民】

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率(%)
活動指標 (1)	1 回	13	14	14	15	15	16	100.0	94.6
活動指標 (2)	2 回	13	14	14	15	15	16	100.0	
成果指標 (1)	3 %	75.9	80	77.5	80	76.0	80	95.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	3,586	3,658	2,796	1,934	1,829	1,784	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	14,795	12,244	13,432	7,509	8,068	8,318	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	18,381	15,902	16,228	9,443	9,897	10,102		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	18,381	15,902	16,228	9,443	9,897	10,102		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 403

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	水鳥の棲む水辺創出事業支援業務委託	1	件	952
	水鳥一斉調査謝礼金の支出	12	人	159
	「水鳥の棲む水辺」創出事業シンポジウム謝礼金の支出	5	人	93
	その他 (保険料、事務費ほか)			625
取組成果	善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出関連では、小学生及び保護者225名が参加して区民と協働で取り組む水鳥の一斉調査を実施しました。「水鳥の棲む水辺」創出事業シンポジウムでは、5団体より善福寺川に係る活動報告を行い、4名のパネリストを招き自然環境の保全と創出についてディスカッションを行いました。来場者は176名でした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	水鳥一斉調査は、令和4年度に沿川の小学校15校から参加人数225名の規模で実施していますが年々参加希望者が増加傾向にあります。増加する参加者に対応するため、解説員の一層の確保を図る必要があります。善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業シンポジウムにおいては基本方針に関連した行政の事業や民間団体の活動の報告などを行い、来場者数は176名でした。善福寺川の環境や動植物に関心を高め、一般区民の方々にも広めていくことは水辺環境の再生・創出に向けて重要なことです。ついては、来場者数の増加、特に将来を担う子供たちや若い世代の参加を促すようなプログラムの工夫などを行う必要があります。
課題・分析 (2 / 2)	一級河川である区内3河川は、都条例に基づき区が維持管理を担っています。区内河川は、東京都河川維持管理基本方針のもとに東京都第三建設事務所が令和4年度より、河川維持管理計画を策定中であり、区では、それを基本とした補修計画を実施する予定です。補修を行い河川施設について施設の損傷が進行する前に対策を行い、補修費用の低減や平準化を図る予防保全型管理への移行を進めるためには、現状の状態などの基本情報を整理し、毎年行われる河川点検の結果をもとに必要に応じて詳細調査を実施し、計画的に補修設計・工事を行っていきます。
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業シンポジウムは、プログラムの検討に合わせて、出演者などと調整を行っています。水鳥一斉調査は、令和6年1月の実施に向けて調査員への依頼調整等を進めており、専門調査員による調査委託については、10月中旬ごろの契約を目指して準備を行っています。 河川維持管理については、東京都と調整を行い、来年度は、今後の維持管理に必要な基本となる調査等を実施できるように調整しています。
事業の方向性・改善策	善福寺川沿いなどの水辺は、貴重な水とみどりの空間として区民に潤いや安らぎを与えるとともに、まちの景観形成や余暇の有効活用において貴重な役割を果たしています。将来を担う世代をはじめ幅広い世代がこの事業に関わっていくことで、生物多様性への配慮を意識づけていき、良好な水辺環境の再生・創出につなげていきます。そのために、シンポジウムの開催などで区民の関心を高める工夫を行い、区民と行政との協働で啓発活動に取り組んでいきます。 また、河川管理施設については、治水安全性や施設等の安全確保のため、必要な基本情報を整理し適切な維持管理に取り組んでいきます。さらに、東京都と連携して河川維持管理を行っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	水辺環境の整備については、平成20年度から継続している水鳥一斉調査の事業を継続して実施します。行動方針を基本とし、グリーンインフラや気候変動など時代の変化に即した区民目線での事業を促進していきます。引き続き区民とともに考え協働して水辺環境の再生・創出に取り組めるような検討を行います。 河川管理施設 (護岸や通路等) の適切な維持管理のために、必要な現状調査や補修を行うことで安全性の確保に取り組んでいきます。東京都と連携しながら、維持管理の基本データとなる河川の縦横断測量や河道洗掘されている場所での詳細調査および設計に取り組んでいきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00423)

事務事業名称	公園の維持管理	款	05	項	04	目	01	事業	001	整理番号	416	
現担当課名	みどり公園課	係名	管理係			連絡先電話番号	3572		昨年度整理番号	417		
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成						予算事業区分	既定事業				
事業開始												
令和 4年度担当課名	みどり公園課						事業評価区分	施設維持管理				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区立公園 3 3 5 園 公園利用者	根拠法令等	(1) 都市公園法 (2) 杉並区立公園条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区民が安全で快適に利用できる公園にする。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	施設の保守点検・補修、園地清掃、樹木管理等の公園維持管理を行う。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								98.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	1,184,428	1,222,045	1,194,584	1,270,806	1,246,551	1,417,821	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	208,971	165,778	171,689	175,839	168,658	149,258	
	上記以外の職員	7 千円	96,142	130,971	134,505	132,668	138,293	139,396	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,489,541	1,518,794	1,500,778	1,579,313	1,553,502	1,706,475		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,489,541	1,518,794	1,500,778	1,579,313	1,553,502	1,706,475	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 416

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	園地清掃業務委託	303	園	249,485
	樹木、花壇、除草等管理委託	335	園	258,638
	大規模公園等の管理運営委託	13	園	259,272
	その他 (その他の園地維持管理費ほか)			479,156
取組成果	公園利用者が快適に利用していただけるよう定期的な清掃や、計画的な樹木の剪定、除草などを行いました。また、園灯の改修や各種設備の保守をはじめ、委託業者による夜間警備パトロール等を行い、公園利用者の安全性と利便性の向上に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	公園を良好な状態に保つため、定期的な園地清掃、樹木管理、各種点検・設備保守等の維持管理を行いました。
事業の方向性・改善策	園地清掃業務等の日常的な管理を継続して実施することや、老朽化が進む公園施設 (遊具等) の更新を図ることで、多世代が安心して安全に利用いただけるよう、今後も引き続き、公園施設の適正な維持管理に努めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	公園の利用状況や公園施設の状態等を踏まえ、適切な公園施設等の維持管理を行っていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00425)

事務事業名称	遊び場の維持管理			款	05	項	04	目	01	事業	002	整理番号	417
現担当課名	みどり公園課		係名	管理係			連絡先電話番号	3572		昨年度整理番号	418		
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和46年度												
令和 4年度担当課名	みどり公園課						事業評価区分	施設維持管理					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立遊び場 (17箇所) 遊び場利用者	根拠法令等 (1) (2)	杉並区遊び場等の設置及び管理に関する要綱 先行取得用地の活用と管理について
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区民が安全で快適に利用できる遊び場にする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	公園の先行取得用地や他の公共団体、地主の好意による提供用地を活用した遊び場の整備を行う。 施設の保守点検・補修、園地清掃、樹木管理等の遊び場維持管理を行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								90.7
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	72,832	57,311	52,996	56,598	51,355	39,437	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	27,045	18,676	23,654	20,553	23,614	19,034	
	上記以外の職員	7 千円	726	3,628	1,838	2,940	1,839	2,942	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	100,603	79,615	78,488	80,091	76,808	61,413		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	100,603	79,615	78,488	80,091	76,808	61,413	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 417

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	(仮称) 荻外荘公園 (遊び場108番) の清掃、除草、管理委託等	1	所	7,431
	他の遊び場の樹木管理、除草等	17	所	8,032
	その他 (他の遊び場の清掃業務、管理運営費、維持補修費ほか)			35,892
取組成果	遊び場108番 (6,071.69㎡) を廃止しました。また、遊び場119番 (1,061.95㎡) の利用を始めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	定期的な遊び場園地清掃、日常保全、樹木管理をはじめ、遊び場の状況に応じた遊具改修を行いました。
事業の方向性・改善策	遊び場は区立公園の補完的な役割を担っており、貴重なオープンスペースとして整備開放しています。今後も、地域の補完的役割を担っている遊び場の確保を図るとともに、遊び場利用者が安全で快適に利用していただけるよう適切な維持管理に努めていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	遊び場の利用状況等を踏まえ、適切な維持管理を行っていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00426)

事務事業名称	公園等の整備					款	05	項	04	目	01	事業	003	整理番号	418
現担当課名	みどり公園課			係名	公園整備係			連絡先電話番号	3583			昨年度整理番号	419		
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成								予算事業区分		投資事業				
事業開始	平成24年度	実行計画事業	目標	03	施策	11	計画事業	07	06	08	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和 4年度担当課名	みどり公園課								事業評価区分		一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立公園 公園利用者	根拠法令等 (1) 都市公園法 (2) 地方自治法第281条
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	公園の整備により、区民がみどりの中で憩い、ふれあうことができる。また、地域の防災性が向上して区民が安全・安心に生活できる。	活動指標 指標名（ 1 ） 当該年度に新設、拡張整備した公園数 指標説明 指標名（ 2 ） 当該年度に整備した公園面積
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	公園の新設及び拡張整備を行う。 区民一人当たりの都・区立公園面積5㎡を目標に公園を整備する。	成果指標 指標名（ 1 ） 区民一人当たりの都区立公園面積 指標説明 公園・緑地等面積÷人口【社会】 指標名（ 2 ） 区立公園の面積 指標説明 区立公園全体の総面積【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 園	5	2	2	1	1	3	100.0	95.5	
活動指標 (2)	2 ㎡	3,658	7,182	6,075	373	362	8,022	97.1		
成果指標 (1)	3 ㎡/人	2.12	2.17	2.21	2.22	2.25	2.27	101.4		
成果指標 (2)	4 ㎡	657,491	664,673	667,194	667,567	667,557	675,579	100.0		
事業費	5 千円	1,054,284	2,517,370	2,486,184	702,209	670,277	1,237,714	特記事項		
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	62,911	56,970	67,141	56,056	64,294	59,546	<債務負担設定> ・（仮称）荻外荘公園整備工事 設定額 747,000千円 期間 令和6年度まで ・（仮称）荻外荘公園追加用地基本実施設計 設定額 9,000千円 期間 令和5年度まで ・（仮称）荻外荘公園展示委託 設定額 159,000千円 期間 令和6年度まで ・馬橋公園拡張整備工事 設定額 119,000千円 期間 令和5年度まで ・富士見丘北公園整備工事 設定額 74,000千円 期間 令和5年度まで <翌年度繰越額> 令和5年度への繰越事業費3,600千円 （仮称）荻外荘公園追加用地基本実施設計の受託者より前払金辞退の申し出があったため	
	上記以外の職員	7 千円	363	0	368	0	368	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,117,558	2,574,340	2,553,693	758,265	734,939	1,297,260			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			
	国・都からの補助金	10 千円	161,396	1,227,913	981,972	229,446	129,888	134,763		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	161,396	1,227,913	981,972	229,446	129,888	134,763		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	956,162	1,346,427	1,571,721	528,819	605,051	1,162,497		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 418

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	(仮称) 荻外荘公園復原整備			318,294
	馬橋公園施設改修工事			70,035
	(仮称) 杉並第八小学校跡地公園実施設計委託			8,844
	富士見丘北公園拡張整備実施設計委託			8,786
	その他 (梅里児童遊園拡張整備実施設計委託ほか)			264,318
取組成果	<p>(仮称) 荻外荘公園については、令和6年12月の開園に向けて復原整備工事を着工するとともに、隣接地に建設する展示休憩施設棟の設計に着手しました。馬橋公園は、令和5年度に予定している拡張整備に先立ち、老朽化した既存施設の改修を行いました。(仮称) 杉並第八小学校跡地公園と富士見丘北公園は、令和5年度の工事着手に向けて実施設計を行いました。松庵梅林公園は、令和2年度に行った説明会で寄せられた既存の梅林を活用する案などの住民意見を取り入れつつ、地域のレクリエーション活動の拠点となる公園として、令和4年4月に開園しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>(仮称) 荻外荘公園は、史跡のある公園として復原整備工事を進めるほか、展示休憩施設棟は、観光案内や展示室、休憩スペース(カフェ含む)を備えた施設として整備します。また、設計に当たっては、公募型プロポーザルを実施して設計事業者を選定した後、設計に着手しました。今後は、令和5年度に設計を完了させた後、速やかに工事に着手し、(仮称) 荻外荘公園の開園に合わせた開設を目指します。</p> <p>馬橋公園は、現公園との一体性の確保や一時避難地の拡充など災害に強いまちづくりに寄与する公園として拡張整備を行います。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>(仮称) 杉並第八小学校跡地公園は、公園整備工事と体育館改修工事を併せて行うことで、震災救援所機能の維持を図るとともに地域の交流の場となるよう整備します。</p> <p>下高井戸おおぞら公園は、現在東京都が行っている地下調節池工事や橋梁工事の進捗状況を見つつ、東京都と調整を図りながら公園拡張工事の着手に向けて準備を進めていきます。</p> <p>富士見丘北公園は、公園拡張予定地にある旧久我山東保育園の解体工事(令和5年4月着手)を進めるとともに、解体工事完了後は、多世代が利用できコミュニティの場となる公園として拡張整備を行います。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況(年度末までの見込含む)	<p>(仮称) 荻外荘公園は、令和6年12月の開園に向けて、引き続き復原整備工事を進めるほか、展示休憩施設棟は、設計を完了させた後、速やかに工事に着手します。</p> <p>馬橋公園は、先行して行っている新管理棟建設工事に続き、公園拡張整備工事および新災害備蓄倉庫建設工事を順次着手し、令和5年度内に全ての工事を完了させます。</p> <p>(仮称) 杉並第八小学校跡地公園は、公園整備工事に着手するほか、体育館改修工事は令和6年度の着手に向けて準備を進めていきます。</p> <p>富士見丘北公園は、旧久我山東保育園の解体工事を完了した後、公園拡張整備工事に着手し、令和5年度内に工事を完了させます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>(仮称) 荻外荘公園は、復原整備工事を着実に進めるとともに、展示休憩施設棟についても(仮称) 荻外荘公園の開園に合わせた開設に向けて整備を進めます。</p> <p>馬橋公園は、公園拡張整備工事・新管理棟建設工事・新災害備蓄倉庫工事が競合しているため、相互に連携を図りながら工事を進めます。</p> <p>(仮称) 杉並第八小学校跡地公園は、令和7年度の開園に向けて公園整備工事に着手するとともに、令和6年度は体育館改修工事と競合することから、相互に連携を図りながら工事を進めます。</p> <p>下高井戸おおぞら公園は、現在都が先行して行っている地下調節池工事と連携を図りながら公園整備を行うことから、区と都で役割分担を明確にしながら公園整備工事を進めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>(仮称) 荻外荘公園は、令和4年6月から着手した復原整備工事を令和6年10月で完了させた後、令和6年12月に開園します。また、追加用地に建設する展示休憩施設棟についても令和5年度から着手した建設工事を令和6年10月で完了させ、(仮称) 荻外荘公園の開園に合わせて開設します。</p> <p>(仮称) 杉並第八小学校跡地公園は、令和7年度中の開園に向けて、引き続き公園整備工事を行うとともに、令和6年度からは体育館改修工事に着手し、公園整備工事と連携を図りながら工事を進めます。</p> <p>下高井戸おおぞら公園は、令和7年度中の開園に向けて、引き続き都と役割分担を図りながら公園拡張整備工事を進めます。</p> <p>(仮称) 下高井戸四丁目第二公園は、令和5年度の設計委託において区民等の意見を参考にとりまとめた公園整備案に基づき、令和6年度は公園整備工事を行います。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00427)

事務事業名称	公園のリニューアル			款	05	項	04	目	01	事業	004	整理番号	419
現担当課名	みどり公園課		係名	公園整備係			連絡先電話番号	3583		昨年度整理番号	420		
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分	投資事業				
事業開始	平成24年度	実行計画事業	目標	03	施策	11	計画事業	09	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和 4年度担当課名	みどり公園課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立公園 公園利用者	根拠法令等 (1) 都市公園法 (2) 地方自治法第281条
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	公園のリニューアルにより、多世代が利用できる安全で快適な公園利用を図る。 ○公園敷地に雨水貯留・浸透施設の整備を行い、近年多発する都市型水害の軽減を図る。	活動指標 指標名 (1) 全面・部分改修公園数 指標説明 指標名 (2) 公園施設を改修した公園数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	既設公園の全面、または部分改修を行い、魅力ある公園に再整備する。 老朽化した遊具などの施設を改修する。 ○雨水流出を抑制するため、公園敷地に雨水貯留浸透施設を整備する。	成果指標 指標名 (1) 「公園や広場」が良いと思っている人の割合 指標説明 指標名 (2) 区民意向調査による【区民】 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度			
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)			
活動指標 (1)	1 園	10	8	7	6	6	6	100.0	96.1			
活動指標 (2)	2 園	39	35	37	43	42	24	97.7				
成果指標 (1)	3 %	82.1	80	82.1	80	79.8	80	99.8				
成果指標 (2)	4											
事業費	5 千円	263,690	253,556	228,748	248,436	238,834	294,169	特記事項				
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	31,940	28,192	28,348	26,269	26,946	27,445	「公園のリニューアル」と「公園のリニューアル」を統合しました。			
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0				
総事業費 (5+6+7)	8 千円	295,630	281,748	257,096	274,705	265,780	321,614					
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0				
	国・都からの補助金	10 千円	0	16,499	22,011	15,155	20,563	15,150				
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0				
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	16,499	22,011	15,155	20,563	15,150				
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	295,630	265,249	235,085	259,550	245,217	306,464				

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 419

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	多世代が利用できる公園づくり公園区改修工事	6	園	72,714
	公園施設長寿命化計画施設改修工事	31	園	57,185
	井草さくら公園球戯場改修工事	1	園	36,787
	乳幼児利用のための公園施設等改修工事	10	園	27,231
	その他 (雨水流出抑制対策工事・設計委託・消耗品購入ほか)			44,917
取組成果	<p>「杉並区多世代が利用できる公園づくり基本方針」に基づき、大宮前公園を中心とした6公園について改修工事を行うとともに、令和5年度に改修工事を予定している宮下橋公園を中心とした6公園のワークショップを開催し、区民とともに公園改修案の検討を行いました。</p> <p>老朽化した公園施設については、「杉並区公園施設長寿命化計画」に基づき、35公園で遊具の改修工事を行ったほか、井草さくら公園球戯場の改修工事を行いました。また、高円寺北公園など6公園で乳幼児が利用するための遊具を設置しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>少子高齢化の進展や公園利用に関する区民ニーズの多様化など、公園を取り巻く環境は大きく変化しています。平成30年度に策定した「杉並区多世代が利用できる公園づくり基本方針」に基づき、子どもからお年寄りまで幅広い世代が公園を利用できるよう、公園施設の改修工事を順次行っていきます。また、改修工事を行う際は、事前のワークショップや説明会等による意見・要望を踏まえつつ、区民とともに改修内容を決めていきます。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>開園から長い年月が経過している公園が多いことから、公園施設の老朽化が進んでいるため、適正な維持管理とともに計画的な施設の更新を行う必要があります。そのため、平成29年度に策定した「杉並区公園施設長寿命化計画」に基づき、遊具や球戯場、便所の改修工事を計画的に行うことで、公園利用者が安全で安心して利用できる公園づくりを進めていきます。</p> <p>また、水害多発地域周辺の公園を中心に雨水貯留浸透施設などの雨水流出抑制対策を進めることで、都市型水害による被害の軽減につなげていきます。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>多世代が利用できる公園づくりは、令和4年度に行ったワークショップでとりまとめた宮下橋公園を中心とする6公園の公園改修案に基づき工事を進めます。</p> <p>老朽化した公園施設については、20公園で遊具の改修工事を進めるほか、四宮森公園球戯場の改修工事を行います。また、阿佐谷中央公園と阿佐谷かりん公園の2公園で便所の改修工事を行います。また、2公園において雨水流出抑制対策を行います。</p>
事業の方向性・改善策	<p>多世代が利用できる公園づくりは、「杉並区多世代が利用できる公園づくり基本方針」に基づき、区民等の意見を参考にしながら、複数の公園を対象とした機能分担・補完を図りつつ、子どもからお年寄りまで幅広い世代が利用できる公園の改修を進めます。</p> <p>老朽化した遊具や球戯場・便所については、「杉並区公園施設長寿命化計画」に基づき、利用者が安全で快適に利用できるように計画的な改修を進めます。</p> <p>また、都市型水害による被害の軽減を図るため、雨水流出抑制対策を進めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>多世代が利用できる公園づくりは、済美公園を中心とした9公園において公園施設の再配置等による公園機能の見直しを図るため、令和5年度にワークショップを開催し、公園施設の改修案を取りまとめる予定です。令和6年度は、取りまとめた公園改修案に基づき工事を進めます。</p> <p>老朽化した遊具や球戯場・便所については、「杉並区公園施設長寿命化計画」に基づき、利用者が安全で快適に利用できるように計画的な改修工事を行います。</p> <p>また、水害多発地域周辺の公園を中心に雨水流出抑制対策を行うことで、都市型水害による被害の軽減を図ります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00428)

事務事業名称	みどりを育てる				款	05	項	04	目	02	事業	001	整理番号	420	
現担当課名	みどり公園課		係名	みどりの計画係		連絡先電話番号	3593		昨年度整理番号	422					
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和48年度	実行計画事業	目標	03	施策	11	計画事業	03	04	主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和 4年度担当課名	みどり公園課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	带状のみどり空間を創出する活動主体、みどりに関心のある個人、屋敷林所有者、みどりの協定締結者、みどりのボランティアに関心のある人、農地の所有者、公園利用者、公園ボランティア団体	根拠法令等 (1) (2)	杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則 すぎなみ公園育て組実施要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	地域緑化に関する普及啓発事業の推進を通して、区民等の緑化意識の醸成を図る。公園等における地域住民ボランティア活動により、安心・安全の向上と快適で魅力あるみどり環境の創出を目指す。	活動指標 指標名（1） 指標説明 指標名（2）	みどりの新聞の発行部数 みどりの講座・イベントの開催数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	緑化に関する印刷物の発行やみどりのボランティアの育成、みどりに関する講座の開催等を行う。公園ボランティア活動支援として、活動に必要な資器材や情報の提供と技術支援を行う。	成果指標 指標名（1） 指標説明 指標名（2） 指標説明	緑被率（令和4年度調査） 5年ごとに実施されるみどりの実態調査における直近年度の実績値【社会】 公園のボランティア組織率 ボランティアが入る公園数÷全公園数 一公園に複数団体が存在しても1として扱う。【社会】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率(%)
活動指標(1)	1 部	35,000	34,600	34,600	34,000	34,000	34,000	100.0	97.8
活動指標(2)	2 回	3	4	5	5	5	5	100.0	
成果指標(1)	3 %	21.77	25	21.77	22	21.99	22	100.0	
成果指標(2)	4 %	31.51	100	31.74	100	32.24	100	32.2	
事業費	5 千円	16,341	17,654	15,425	42,103	41,180	28,895	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	56,691	51,053	54,435	50,273	56,548	42,074	
	上記以外の職員	7 千円	1,088	0	1,103	735	1,103	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	74,120	68,707	70,963	93,111	98,831	70,969		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	74,120	68,707	70,963	93,111	98,831	70,969	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 420

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	花咲かせ隊公園花壇管理資材の給付	3	回	9,446
	みどりの新聞「みどりとひと」の発行	34,000	部	1,510
	緑化副読本(みどりとわたしたち)の発行	4,300	部	1,154
	公園育て組資材の給付	47	団体	935
	その他 (みどりのボランティア支援、みどりの講座の開催)			28,135
取組成果	<p>公園や市民緑地などの維持管理の一部を担う、花咲かせ隊、公園育て組、みどりのボランティア杉並のボランティア活動を支援しました。</p> <p>みどりの新聞を年2回各17,000部発行し、公園でのボランティア活動や街中で見かける植物等について情報を発信したほか、小学5年生向けに緑化副読本を4,300部を配布しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>花咲かせ隊や公園育て組、みどりのボランティア杉並が取り組んでいる公園の清掃や花壇の維持管理などの活動は、きれいでも利用しやすい公園等を維持するために欠かせない地域活動となっています。しかし、活動する区民の高齢化等で団体数の減少が懸念されており、新たにボランティア活動に参加する方々を育てていく取組が必要となります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>花咲かせ隊、公園育て組は公園管理の一部を、みどりのボランティア杉並は公園や市民緑地などの維持管理の一部を行い、その活動によって多くの人に良好なみどり環境を提供しました。</p> <p>みどりの新聞を年2回各17000部発行し、公園でのボランティア活動や街中で見かける植物の紹介などについて情報を発信しました。あわせて小学5年生向けに緑化副読本を4300部発行し、みどりの役割や学校で見られる樹木などを紹介し、みどりへの関心を高めることに寄与しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>公園等、公共施設のほか、屋敷林や農地のみどりを保全するためには、地域による理解と支援が不可欠です。みどりのボランティアをはじめとする様々なボランティアがみどりを育てる取組に関わるほか、みどりの新聞等の発行、みどりのイベント等の開催を通じて、区民共通の資産としてみどりを守り育てていく意識を区民に浸透させる取組を継続していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>杉並区みどりの基本計画に基づき、みどりのボランティアをはじめとする様々なボランティアがみどりを育てる取組に関わるほか、みどりの新聞等の発行、みどりのイベント等の開催を通じて、区民共通の資産としてみどりを守り育てていく意識を区民に浸透させる取組を継続していきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00429)

事務事業名称	みどりを創る			款	05	項	04	目	02	事業	002	整理番号	421
現担当課名	みどり公園課		係名	みどりの事業係			連絡先電話番号	3595		昨年度整理番号	423		
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和48年度	実行計画事業	目標	03	施策	11	計画事業	02					
令和 4年度担当課名	みどり公園課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	緑化の助成（個人、事業者）緑化計画（個人、事業者） 公共施設の樹木管理（区立学校、区立施設）寄付樹木（個人、事業者）	根拠法令等 (1) 杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則 (2) 杉並区接道部緑化助成要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	道路に接した部分を緑化したり、建物の屋上や壁をみどりで覆うことにより、安全でみどり豊かなまちなみ環境を創る。 緑化計画書で一定基準のみどりを設けてもらうことで、まち全体の緑地を確保する。	活動指標 指標名（ 1 ） 接道部緑化助成延長 指標説明 指標名（ 2 ） 緑化計画の受理件数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	個人の建物の屋上・壁面に緑化をする時や、道路に接した部分に生けがきなどを作る時の費用の一部を助成する。 区内で開発・建築行為等を行う業者と区民に緑化計画書を提出（接道部緑化、緑地の確保、高木中木低木の本数の確保）するよう義務付け指導する。	成果指標 指標名（ 1 ） 接道部緑化助成率 指標説明 整備延長÷整備計画延長（350m）【行政】 指標名（ 2 ） 計画緑地面積達成率 指標説明 計画緑地面積÷基準緑地面積【行政】

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標（ 1 ）	1 m	134	350	146	350	152	350	43.4	93.5	
活動指標（ 2 ）	2 件	1,958	1,800	1,804	1,800	1,611	1,800	89.5		
成果指標（ 1 ）	3 %	38	100	42	100	43	100	43.0		
成果指標（ 2 ）	4 %	109	100	122	100	115	100	115.0		
事業費	5 千円	107,025	113,551	111,094	122,209	114,317	126,523	特記事項		
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	48,439	38,464	40,407	33,801	37,834	38,243		
	上記以外の職員	7 千円	3,991	5,442	7,350	5,513	7,356	5,517		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	159,455	157,457	158,851	161,523	159,507	170,283			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	159,455	157,457	158,851	161,523	159,507	170,283		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 421

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	公共施設の樹木維持管理委託	209	か所	109,011
	接道部緑化助成	12	件	1,750
	寄附樹木の受領	48	本	1,369
	苗木の育成委託	6,500	本	1,185
	その他 (緑化計画の指導・受理、みどりのリサイクルほか)			1,002
取組成果	<p>209箇所の区立の公共施設のみどりを安全で良好に保つために樹木剪定等の維持管理作業を実施しました。</p> <p>1,611件の緑化計画の届出を受け付けました。内容は確認申請時の敷地面積200㎡以上が554件、200㎡未満が1,057件でした。</p> <p>受領した緑化計画による計画接道部緑化延長は 4,250.12m、計画緑地面積は 40,909.60㎡、計画樹木本数は45,833本でした。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>緑化計画制度は杉並区みどりの条例に基づいて昭和49年度に施行され、平成18年度の杉並区みどりの条例の改正に伴い現行制度となりました。確認申請時に緑化計画を義務付けることで緑を確保する費用対効果の高い制度です。一方で、大規模敷地が分割され小規模宅地になると緑化出来る空地が少なくなり、みどりの量が減少します。このことから土地の細分化がみどりの減少の大きな要因となっています。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>接道部や屋上・壁面緑化助成は助成金の増額や緑化計画義務付け部分の適用緩和などを行い助成を受けやすくする工夫をしてくれています。一方で屋上、壁面などは構造図面や構造計算など専門知識が必要で、申請は事前申請時の計画図面等の作成が必要になるため緑化計画提出代理人と施工との連携に時間が必要となる助成制度です。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>8月末現在、緑化計画書約270件、緑化計画概要書約440件と受理件数は前年度と同様な推移をしています。今年度も前年度と変わらない提出件数が見込まれます。令和5年8月末現在の接道部緑化助成の整備延長は97.5mですべて個人宅の接道部緑化整備延長です。前年度の同時期の個人宅接道部緑化整備延長は51.9mなので、今年度は約2倍となっています。事前相談を含め、接道部緑化助成については順調で前年度より多くなる予想です。屋上・壁面緑化については事前相談を含め今年度はまだ実績はありません。</p>
事業の方向性・改善策	<p>緑化計画書、緑化計画概要書ともに前年度と同様に推移しています。敷地面積規模に合わせた生けがきや植樹帯などの接道部緑化や緑地面積、樹木本数を確保することでみどりを着実に増やしていきます。また、新しくみどりを増やすための費用負担を軽減するため、接道部緑化助成や、屋上・壁面緑化助成を積極的にPRしていきます。助成額については、技術の進歩に合わせて対応できるように検討をしていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>接道部緑化助成や屋上・壁面緑化助成については、そのPRや使いやすい制度となるよう工夫をする必要があります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00430)

事務事業名称	みどりを守る				款	05	項	04	目	02	事業	003	整理番号	422	
現担当課名	みどり公園課		係名	みどりの事業係		連絡先電話番号	3595		昨年度整理番号	424					
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和48年度	実行計画事業	目標	03	施策	11	計画事業	01	主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	みどり公園課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	保護樹木等の補助：個人、事業者 農業従事者	根拠法令等 (1) 杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則 (2) 生産緑地法
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	大きな樹木や樹林を所有者の同意のもと指定し保護する。特に未来に残したい巨木や珍木については貴重木として指定し手厚く保全する。 生産緑地地区の指定により良好な都市環境の維持・形成に資する農地を保全する。	活動指標 指標名（ 1 ） 貴重木指定本数 指標説明 指標名（ 2 ） 保護樹木指定本数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	一定基準以上の樹木、樹林、生けがきについて、所有者の申し出により保護指定を行い、倒木事故等に対応する損害賠償保険の加入、所有者の維持管理費の負担軽減のための補助金交付を行い、みどりの保護に努める。 生産緑地の指定により30年間は原則生産緑地を解除（買取り申出）することができない。	指標説明 成果指標 指標名（ 1 ） 貴重木保全率 指標説明 貴重木指定本数 ÷ 貴重木保全計画本数【行政】 指標名（ 2 ） 保護樹木継続率 指標説明 令和4年度樹木数 ÷ 令和3年度樹木本数【社会】

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標（ 1 ）	1 本	74	100	74	74	75	74	101.4	86.3	
活動指標（ 2 ）	2 本	1,442	1,750	1,371	1,600	1,330	1,600	83.1		
成果指標（ 1 ）	3 %	74	100	74	100	75	100	75.0		
成果指標（ 2 ）	4 %	99	100	95	100	97	100	97.0		
事業費	5 千円	39,382	42,163	39,230	45,105	38,910	43,539	特記事項		
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	45,693	40,064	41,458	39,427	41,182	36,343		
	上記以外の職員	7 千円	1,088	1,814	1,470	1,838	1,471	1,839		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	86,163	84,041	82,158	86,370	81,563	81,721			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	86,163	84,041	82,158	86,370	81,563	81,721		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 422

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	樹木・樹林・生けがき・貴重木の保護指定補助		623	件
	区営苗圃の維持管理	3,816	m ²	6,774
	市民緑地の維持管理	3	所	2,438
	生き物生息場所の保全	3	所	297
	その他 (生産緑地地区標識撤去・設置ほか)			6,277
取組成果	令和4年度は保護樹木6本、生けがき215.5mを指定しました。最終的に保護樹木1,330本、保護樹林330,632.93m ² 、保護生けがき5,969.30mとなりました。貴重木については新規指定を1本行い、樹木診断を6本、剪定助成を3本、保全工事を1件行い、貴重な樹木の維持保全に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	屋敷林や農地は貴重なみどりであり、区民共有の財産として将来に引き継ぐ大切なものです。しかしながら都市化が進み屋敷林や農地は小さな住宅地に細分化されたりマンションになるなどし、樹木が整理されみどりの減少が止まりません。また、樹木が隣地や道路に大きく張り出して落ち葉や落枝などで迷惑を近隣にかけ、その陳情により樹木を維持することができなくなった事例もあります。保護樹木、保護樹林、保護生けがき、貴重木など樹木保全のための支援制度だけではみどりの保全に十分であると言えないのが現状です。秋の落ち葉については清掃事務所による落ち葉収集があり所有者にも好評です。通年を通して収集を望む声があります。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	8月末までに保護樹木13本の解除がありました。主な理由は相続を伴う土地の売却や住宅建設、樹木の衰弱や枯死などです。今後も保護樹木、保護樹林の減少傾向は変わらないと予想されます。
事業の方向性・改善策	保護樹木の支援の在り方について、所有者の意見や多くの区民意見を取り入れ制度変更も視野に、令和6年度みどりの基本計画の改定時に見直し検討を開始します。また、建物を建てる際、既存樹木を残すことで新規植栽の軽減を行うことができる制度のPRを強化し、土地売却時に新たな所有者にも保護樹木の保全に理解を得られるよう努めます。また、みどりを残したい土地所有者に対し、都市緑地法の市民緑地制度などを活用し支援していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	保護樹木、保護樹林を維持していくための支援については所有者の意見、多くの区民意見を取り入れながら検討していく必要があります。みどりの実態調査結果から現状分析等を行い、みどりの保全策の充実に向け、みどりの基本計画の改定時に検討していきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00431)

事務事業名称	みどりの基金			款	05	項	04	目	02	事業	004	整理番号	423
現担当課名	みどり公園課		係名	みどりの計画係			連絡先電話番号	3593		昨年度整理番号	425		
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成14年度	実行計画事業	目標	03	施策	11	計画事業	03					
令和 4年度担当課名	みどり公園課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	基金に寄附を寄せる個人、団体、事業者	根拠法令等	(1) 杉並区みどりの基金条例 (2) 杉並区みどりの基金運営要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	当面、積立額5億円を目標とする。	活動指標	基金寄附件数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区内のみどりの保全に関する事業の財源に充てるため、区民、事業者及び区が協働して寄附を募る。荻外荘の復原・整備 (仮称) 荻外荘公園の整備)に関する事業の財源に充てるため、この事業に賛同する区内外の個人・法人から寄附を募る。	指標名 (1)	継続寄附団体等数
		指標説明	過去5年以内に2回以上の寄附があり、該当年度に寄附のあった団体数
成果指標		指標名 (1)	年間寄附等総額
		指標説明	みどりの基金の年間寄附総額【社会】
		指標名 (2)	継続寄附団体等による寄附等総額
指標説明	過去5年以内に2回以上の寄附があり、該当年度に寄附のあった団体の寄附総額【社会】		

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1 件	127	150	174	150	118	150	78.7	87.1	
活動指標 (2)	2 団体	3	10	5	10	7	10	70.0		
成果指標 (1)	3 千円	5,875	10,000	17,035	10,000	11,703	10,000	117.0		
成果指標 (2)	4 千円	39	500	66	500	106	500	21.2		
事業費	5 千円	6,016	18,267	18,044	14,243	12,401	7,596	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	2,126	2,126	2,336	2,086	3,909	3,325		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	8,142	20,393	20,380	16,329	16,310	10,921			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	8,142	20,393	20,380	16,329	16,310	10,921		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 423

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	みどりの基金積立	118	件	11,703
	みどりの基金の利子積立			34
	その他 (普及啓発用品購入ほか)			664
取組成果	<p>寄附件数118件の内訳は、みどりの保全・創出が56件、荻外荘の復原・整備が62件でした。個人、団体・法人の別では、みどりの保全・創出は、56件のうち29件が団体・法人、荻外荘の復原・整備は寄附件数62件のうち4件が団体・法人でした。荻外荘は国指定史跡で、区内外から寄附を募っているところですが、区外からの寄附は62件中23件でした。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>みどりの保全・創出を目的に平成14年度からみどりの基金は始まりました。件数・寄附総額ともに低迷していましたが、平成27年度、用途に「区を代表する公園等の整備」を加え「荻外荘の復原・整備 ((仮称) 荻外荘公園整備) 」を掲げたこと、平成29年度からは「ふるさとチョイス」を通じたふるさと納税制度の活用を始めたことから、平成27年度以前の最高5,906千円から令和元年度には18,233千円に寄附総額を増やすことができました。荻外荘の復原・整備については、建物の復原工事や調度品の復原製作などに相当な費用が必要となります。開園が令和6年度に迫る中、より多くの寄附金を収集することが急務です。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>また、荻外荘が国指定史跡であることを踏まえると、区民にとどまらず、日本全国よりこの取組に賛同し長く愛着を持ってもらえる場となるような工夫が必要です。史跡のある公園公開後の寄附金の活用についても検討する必要があります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>年間寄附等総額目標の10,000千円は達成しましたが、その他目標は達成することができませんでした。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区外からの寄附は特に不十分な状況です。令和6年度から (仮称) 荻外荘公園が開園予定であることから、全国展開している雑誌への記事掲載等による事業及び寄附金募集の情報発信を積極的に図っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>みどりの基金は、寄附をしていただくという一方通行ではなく、その用途を寄附者に報告することにより相互の関係を築き、継続した支援者となってもらうことが重要です。荻外荘の復原・整備については、来年度の開園に向け、荻外荘復原・整備の取組について歴史・建築ファンに限らない幅広い層への周知を更に積極的に行っていきます。また、「ふるさとチョイス」を通じたふるさと納税制度を活用している状況を踏まえると、区外からの寄附は特に不十分な状況であることから、全国展開している雑誌への記事掲載等による事業及び寄附金募集の情報発信を積極的に図っていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00432)

事務事業名称	公衆便所の維持管理	款	05	項	04	目	03	事業	001	整理番号	424	
現担当課名	みどり公園課	係名	管理係			連絡先電話番号	3573		昨年度整理番号	426		
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成					予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和28年度											
令和 4年度担当課名	みどり公園課					事業評価区分	施設維持管理					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立公衆便所16所	根拠法令等	(1) 杉並区公衆便所条例 (2) 地方自治法第2条第31項、281条第21項
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	公衆便所を適切に維持管理し、安全で快適な利用と周辺地域の環境衛生保持を行う。	活動指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	公衆便所の定期的な清掃、管理及び機能を保持するための維持補修を行う。	成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								92.4
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	23,232	25,312	24,382	25,419	23,480	30,365	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	8,635	7,784	11,409	6,663	16,632	7,566	
	上記以外の職員	7 千円	363	1,814	1,470	1,838	1,471	1,471	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	32,230	34,910	37,261	33,920	41,583	39,402		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	32,230	34,910	37,261	33,920	41,583	39,402	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 424

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	地域別ブロック方式清掃業務委託	15	所	19,160
公衆便所の光熱水費の支出	16	所	3,231	
	その他 (公衆便所の樹木管理等)			1,089
取組成果	区内 1 6 箇所に設置している公衆便所維持管理のため、日常清掃、設備の改修・修繕等を実施しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	年間計画に基づき、定期的な清掃を実施するなど、公衆便所の維持管理を計画的に実施しました。
事業の方向性・改善策	施設が経年劣化していく中で、清潔で利用しやすい公衆便所を提供していくためには、日常の定期清掃や設備の修繕等では限界があるために、バリアフリー化を伴う改修工事を行う必要があります。今後、限られた予算の中で区民サービスの向上を図るため、施設の老朽度合いやバリアフリー化が急がれる公衆便所を総合的に勘案したうえで、計画的に改修を行います。また、日常の維持管理面では、利用者の利便性・快適性の向上を図るため、特別清掃の実施など利用者のサービスの充実を図っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	今後も、公衆便所の定期的な清掃・管理及び機能を保持するための維持補修を行っていきます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00433)

事務事業名称	公園緑地事務所等の管理運営			款	05	項	04	目	04	事業	001	整理番号	425
現担当課名	みどり公園課		係名	管理係		連絡先電話番号	3572		昨年度整理番号	427			
上位施策No・施策名	11 グリーンインフラを活用した都市環境の形成							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和47年度												
令和 4年度担当課名	みどり公園課							事業評価区分	施設維持管理				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	公園緑地事務所 (2 所)、公園管理事務所 (1 1 所)	根拠法令等	(1) 都市公園法、杉並区立公園条例、同条例施行規則 (2) 杉並区公園緑地事務所処務規程
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	公園緑地事務所及び公園管理事務所の管理運営を行い、公園維持管理ほか事業の事業執行を円滑にする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	公園緑地事務所及び公園管理事務所の施設・設備維持、事業所における業務運営を補佐する。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1								95.5
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	43,287	48,123	45,096	67,981	64,908	92,527	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	34,347	30,452	29,848	28,096	26,013	27,430	
	上記以外の職員	7 千円	1,451	5,079	2,573	5,145	2,575	3,310	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	79,085	83,654	77,517	101,222	93,496	123,267		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	79,085	83,654	77,517	101,222	93,496	123,267	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 425

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)	
	公園緑地事務所等の光熱水費の支出		11	所	15,973
	公園緑地事務所等の警備・設備保守等委託		10	所	16,130
	公園緑地事務所等の清掃		9	所	10,708
	公園緑地事務所等の通信運搬費		11	所	1,403
	その他 (公園緑地事務所等の管理運営費 (上記以外))			20,694	
取組成果	南・北公園緑地事務所 (2所) 及び公園管理事務所 (11所) の維持管理を行いました。				

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	事務所清掃や各種設備保守点検、必要に応じた修繕等を実施しました。
事業の方向性・改善策	大規模公園等の運営・管理については、4園 (児童交通公園、蚕糸の森公園、柏の宮公園、馬橋公園) は管理事務所、公園緑地事務所が行い、7園 (大田黒公園、桃井原っぱ公園、井草森公園、下高井戸おおぞら公園、角川庭園、塚山公園、成田西ふれあい農業公園) は、民間事業者による運営・管理が行われています。施設の維持管理に関しては、老朽化により設備等の修繕が増加しており、今までの安全管理と計画的な施設保全が必要となっています。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	今後も公園緑地事務所等の管理は適切に行っていきます。今後、荻外荘公園の開園に合わせて、荻窪に立地する三庭園 (荻外荘公園、大田黒公園、角川庭園) を一体的に管理する指定管理者制度を導入し、効率的・効果的な運営を行います。	